

ノロウイルス感染症の対応について

家庭向け
神戸市保健所

トイレの消毒



- ・使い捨て手袋とマスクを着用します
- ・水洗レバーやドアノブ、手すり等、手が触れる機会が多いところを0.02～0.05%の次亜塩素酸ナトリウム消毒液でふきとります
- ・症状がなくなっても便からウイルスが排出される期間があります。1週間程度は消毒を続けましょう

おう吐物の処理

- ・おう吐物や便が乾燥すると、ノロウイルスが空中に漂い、これが口に入って感染することがあります。つまり、乾燥する前に速やかに処理する必要があります。
- ・使い捨て手袋とマスクを着用します
- ・ウイルスが飛び散らないよう、ペーパータオル(不要な布等でも代用可能)で吐物をおおい、0.1%の次亜塩素酸ナトリウム消毒液をペーパータオルの上からかけてひたします
- ・外側から内側に静かにふきとります
- ・使用したペーパータオルは周りに触れないようにビニール袋に入れて汚染物が十分に浸る量の0.1%次亜塩素酸ナトリウム消毒液を入れて、密封して捨てます。
- ・汚染された床などは0.1%次亜塩素酸ナトリウム消毒液をしみこませたペーパータオル等で10分間程度浸漬させます
- ・その後、水拭きをします

洗濯について

- ・便やおう吐物が下着や衣類に付着している場合は、使い捨て手袋、マスクをして、汚物を拭きとり、洗剤を入れた水の中で静かにもみあらいをしましょう
- ・下洗いのあと85℃で1分以上熱湯消毒を行うか、0.1%次亜塩素酸ナトリウム消毒液に30分間程度浸して消毒し、家族の衣類とわけて洗濯しましょう
(次亜塩素酸ナトリウムは漂白作用があるため注意しましょう)
- ・すぐに洗えない布団などは、スチームアイロンを1か所あたり2分程度あてて加熱消毒を行う方法もあります
- ・ドライヤーの使用は乾燥したウイルスを拡散するので使わないようにしましょう

入浴について

- ・症状がある人はシャワーのみにするか、最後に入浴しましょう
- ・毎日浴槽の湯を変え、使用後は洗剤を使って十分に洗いましょう
- ・バスタオルなどの共用はやめましょう



次亜塩素酸ナトリウムを使用するときは換気をして、
ゴム手袋やマスクをしましょう
消毒したものを脱色したり、金属を腐食する作用があります
使用上の注意をよく読み、他の製品と混ぜないで使用しましょう